

報道関係者各位

2022年8月2日

株式会社イード

(東証グロース：コード6038)

イード、山形大学 睡眠マネジメント研究センターが主催する
「Good Sleep コンソーシアム」に参画
～完全自動運転時代クルマは「走る寝室」になる～

「iid 5G Mobility」でモビリティ革命への貢献を目指す株式会社イード（本社：東京都中野区、代表取締役：宮川 洋）は、山形大学工学部内に設置された睡眠マネジメント研究センター（センター長：山内泰樹（教授／博士（工学）））が主催する「Good Sleep コンソーシアム」にメンバーとして加盟いたしました。今後は山形大学の研究成果や同コンソーシアムにおける共創から、快適で健康に良い睡眠の知見を得て、「Good Sleep コンソーシアム」のメンバー企業とともに、次世代モビリティの発展に貢献していきます。



ぐっすりを共にクリエイトする。Good Sleep コンソーシアム



山形大学
Yamagata University

iid

株式会社イード

睡眠マネジメント研究センター：<https://sleep-management.jp>

Good Sleep コンソーシアム：<https://consortium.sleep-management.jp>

■モビリティと睡眠について

レジャーの分野では、キャンピングカーや車中泊にとって車内での Good Sleep が良い旅、安全運転のポイントとなります。「iid 5G Mobility」で協力関係にあるキャンピングカーレンタルセンター（CRC）を展開するキャンピングカー株式会社やキャンピングカー・車中泊スポット予約アプリ「Carstay」を運営する Carstay 株式会社とともに、質の高い車中泊の実現に向けて「Good Sleep コンソーシアム」の成果を生かしていきたいと考えています。

また、ビジネスの分野では、長距離バスやトラック物流での車内仮眠室での Good Sleep も切実な課題です。貴重な時間を仮眠室で過ごすにあたって、しっかりと疲れがとれる睡眠環境のノウハウがモビリティビジネスの現場でも役立つものと考えています。

近い将来、完全自動運転の自動車が走るようになると、車内での過ごし方が変わります。車内で映画を見たり、ゲームをしたりも可能ですが、よりインパクトがあるコンテンツは「睡眠」であると考えます。もし、クルマが「走る寝室」になると就寝時に目覚まし時計をセットする感覚で目的地もセットするようになり、翌朝は目的地ですっきり目覚め、爽快な気分で一日をスタートすることができるのではないのでしょうか。

■Good Sleep コンソーシアムについて

山形大学は 20 年以上にわたり、有機 EL に代表される有機テクノロジーのフロンティアとして世界の研究・開発をリードしてきた実績があり、基礎・先端研究から社会実装までをサポートする環境が整っています。山形大学が 2022 年春まで取り組んだ COI（Center of Innovation）プログラムは、学内の協力体制や産学官との連携が有機的に進化した、イノベーション共創とその社会実装を体系的に実現するための土壌です。「山形大学睡眠マネジメント研究センター」は 2020 年に設立され、これまで分散的に行われてきた睡眠に関わる研究やデータを蓄積し、快適な睡眠空間と睡眠マネジメントシステムの確立を目指します。

睡眠マネジメント研究センターが設立した「Good Sleep コンソーシアム（ぐっすりコンソ）」は、睡眠を妨げる多種多様な課題をアカデミックに解決し、様々な人たちのライフステージに応じた解決策を社会に実装していくための新しい共創プラットフォームです。

■「iid 5G Mobility」について

「iid 5G Mobility」は、2017年夏より、モビリティ革命を支援するアクセラレーターとして、この領域で新たに立ち上がるベンチャー企業や、この領域で新たな取り組みを行う企業に対

し、情報支援、事業開発支援、マーケティング支援、商品・サービス開発支援、資金調達支援などを行うことを目的とした取り組みを行っています。

これまで、ジゴワッツとの業務提携による「バーチャルキー」開発のほか、レイ・フロンティア株式会社との位置情報ソリューション「モビリティ・フロンティア」の共同開発、ナイル株式会社との業務提携による個人向け車両サブスクリプション「定額カルモくん」の展開、キャンピングカー株式会社の「キャンピングカーレンタル事業」、ロボットスタート株式会社との「車両向けAI音声コンパニオン調査」など、進化する自動車ビジネスが「サービスとしての移動」である「MaaS」に推移し拡大する流れを捉えてパートナーとの関係を深めています。

また、MaaS関連企業を幅広く紹介するためのセミナーの定期開催や、国内外の20以上のイベントからCASE/MaaSの最新情報を中心としたレポート講演の販売、モビリティ関連の海外視察企画などの関連事業も推進してまいりました。

「iid 5G Mobility」では、今後も新しいモビリティ・スマートサービスを発掘・支援、更に資本業務提携などを実施することで、新たな事業機会を捉え、非連続的な成長を目指してまいります。

■本リリースに関するお問合せ

社長室 担当：三浦

URL：https://www.iid.co.jp/contact/vitrualkey_contact.html

■取材などのお問合せ： 広報担当

URL：https://www.iid.co.jp/contact/pr_contact.html